

新年あけましておめでとうございます！



代表取締役社長 阿部芳巳

新年あけましておめでとうございます。皆様のご多幸を心からお祈り申し上げます。

ノストラダムスの世紀末の予言は外れ、人類は21世紀を無事迎えることが出来ました。今世紀はIT革命により、ますます便利な世の中になるだろうと言われています。一方世界の人口は今世紀半ばには100億人を超えると言われ、食料、エネルギー、環境など多くの問題を抱えています。地球の温暖化により異常気象はますます頻繁に発生し、安定した食料生産がますます難しくなります。今世紀こそ我々施設園芸農家の出番です。

しかし地球規模で考えるとそうで

あっても、国内のここ数年の状況を見ると厳しいものがあります。輸入野菜の増大と野菜の消費量の減少により、野菜の価格は低迷をしています。ここを解決しないと我々に明日はありません。安全でおいしくて栄養価の高い野菜をお客さんに提供することではないでしょうか？。消費者の方から生産者の顔が見え安心して買える流通システムを構築すべきだと考えます。

M式では、21世紀も、水耕プラントをはじめ、各種省力化機器、各種消耗品、の開発改良に努め皆様のお役にたきたいと考えております。皆様の変わらぬご愛顧をお願いいたします。

エリア担当が変更になりました

組織変更に伴ない地区(エリア)担当を変更させていただきました。心機一転新たな気持ちで各担当頑張るつもりです。従来にもましてご愛顧のほどお願いいたします

営業1部(静岡以西エリア担当) (部長 村瀬圭一)		営業2部(神奈川以東エリア担当) (部長 神谷高裕)	
地域	担当	地域	担当
愛知(尾張)	岡本(佐屋・弥富・十四山・飛鳥) 川村(津島・八開・立田・平和・佐織) 鬼頭(名古屋・稲沢・美和・甚目寺)	千葉・茨城	神谷
北陸・京滋・長野	村瀬(川村)	東京・神奈川	服部
東海・紀阪奈	川村(村瀬)		
三重・中国・兵庫	鬼頭(岡本)	埼玉・群馬・新潟 東北・北海道	水野・武田
四国・九州	岡本(鬼頭)		

業務筋向け水耕レタス生産者募集！



レタス農家事例

昨夏の牛乳安全性問題以降、食品に対する安全性が取りざたされています。野菜に対しても夾雑物の混入のないものへのシフト傾向がはっきりしてきました。ある大手デリカでは、レタスについては水耕物しか使用しないとの方針を打ち出しているところも出てきました。露地物だと砂、虫の混入などの対策として洗浄などに手間をかける

をえないが、水耕物だとその点安心できるということです。生産者側からみても集出荷手間もみつばに比較し、少なくとも2.5万/坪程度の売上ができると、昨今見直しがされてきています。業務筋用途へのレタス供給体制構築が求められてきています。興味を持たれる方、詳細は(株)エムまでお問合せください。

(株)エム 姫松雄治